

TERZO EH233

ホルダーセット 取扱説明書

この度は、TERZO製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。
この取扱説明書はなくさないように、大事に保管しておいてください。

※この本文中の**⚠ 注意**マークと**⚠ 警告**マークは、取り付け上に関する重要な注意事項です。
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

お客様へのお願い …この取扱説明書とご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。
この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

取付店様へのお願い …この取扱説明書は、取り付け後必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

- お客様の車両のキャリア取り付け位置が本取扱説明書に記載されていない場合は、弊社『お客様相談窓口』迄お問い合わせください。

⚠ 注意

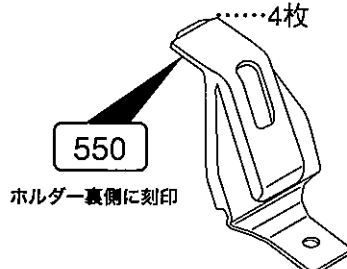
- 取り付けの際には、フットセット、又はスキー専用キャリアの取扱説明書を良くお読みください。
(アシストバーを使用して取り付けを行なう場合は、アシストバーセットの取扱説明書も合わせてご参照ください。)
- 必ず本取扱説明書上で指定されている取付位置に取り付けてください。指定位置以外に取り付けると、ルーフの変形やキャリアの脱落等につながります。
- ボルトは、確実に締め込んでください。但し、過度なボルトの締め込みは車のボディを変形及び傷つける恐れがあります。締め込む際は、必ず車のボディの様子をみながらゆっくり行なってください。
- スノーボード及びスキー板等長尺物の積載時は、トランク及びリアハッチ等の開閉時に積載物と干渉する場合がありますのでご注意ください。
- 本ホルダーセットを使用する際、ドアバイザーと干渉する場合は、ドアバイザーとの併用はしないでください。
併用する場合には、ホルダーと干渉する部分のドアバイザーを切り取る等の加工を行ってからご使用ください。
- 取り付けの前にホルダーNO.及びスリットベースNO.を確認の上、フロント側、リア側を間違えないよう注意して取り付けてください。
- 車両のバツキにより、ホルダーがドアに接触する場合があります。フットの位置を調整しても改善されず、接触がはなはだしい場合は、ディーラー等でドアヒンジの調整を行ってください。未調整のまま使用すると、車体側ゴムパッキンの損傷及び、ドア塗装のはがれ等につながる恐れがあります。

内 容 品

※梱包品が全部揃っている事を確認してください。
足りない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※部品を紛失した場合は下記のTP品番で取寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。尚、下記TP品番に表示されております価格は、税抜き価格です。

①ホルダー (No.550)

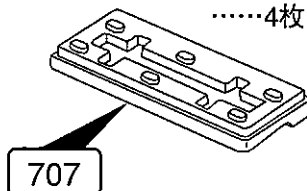
……4枚



ホルダー裏側に刻印

②スリットベース (No.707)

……4枚



スリットベース裏側に刻印

③ボルト (M6,L=12mm)

……4個



[TP214:¥100 (1個)]

ホルダー及びスリットベースの刻印No.が正しいか確認してください。

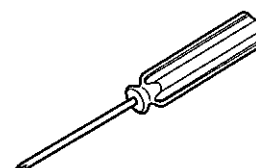
④スポンジシート ……4枚



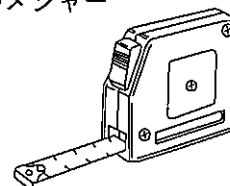
[TP97:¥200 (4枚)]

必 要 工 具

●プラスドライバー



●メジャー



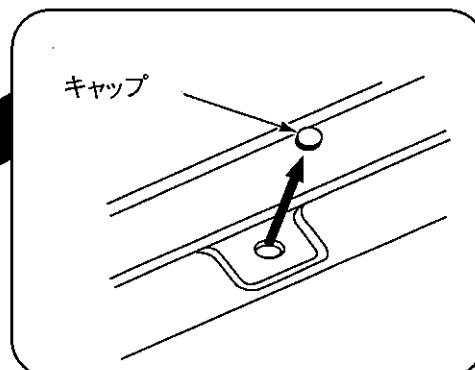
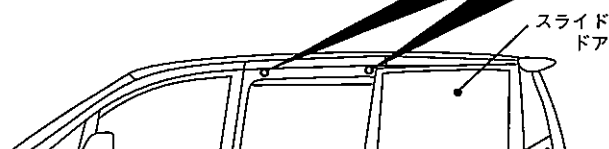
取り付け方法

以下の取り付け方法のイラストは、システムキャリア（EF14BL/SL/BLX）で説明していますが、スキー専用キャリア（SS101シリーズ/SS104R）を取り付ける場合も同様です。

[1] ルーフモールキャップの取り外し

スライドドアをいっばいに開け、左右4ヶ所のキャップを外してください。

〔※外したキャップは、失くさないよう、グローボックスの中に保管してください。〕

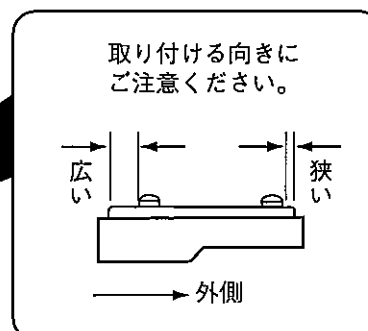
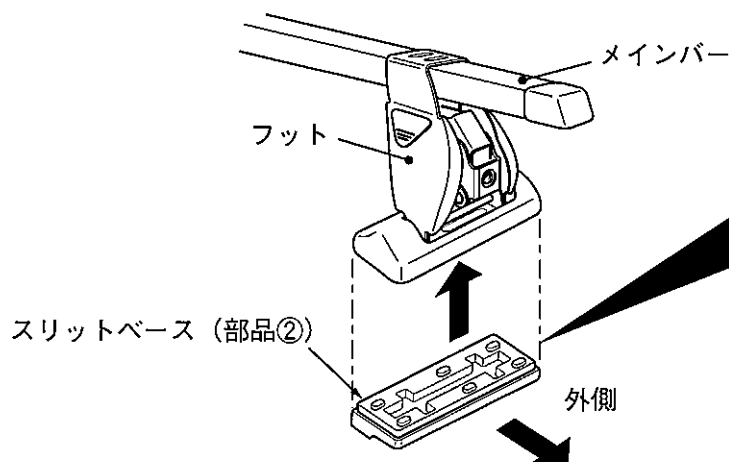


[2] キャリアの組み立て

フットセット又は、スキー専用キャリアの取扱説明書に従い、キャリアを組み立ててください。

[3] スリットベースの取り付け

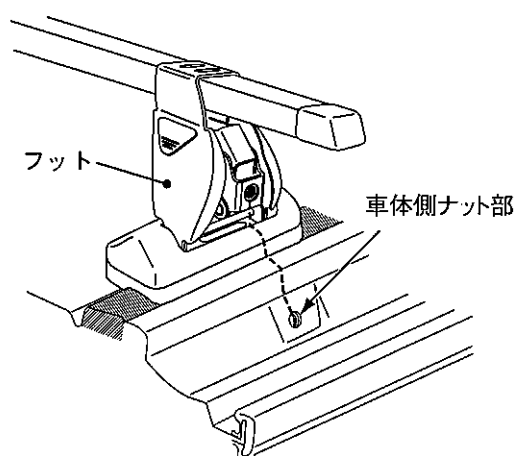
それぞれのフットにスリットベース（部品②）を取り付けてください。



[4] キャリアの位置決め

キャリアをルーフの上にのせ、車体側のナット部とフットの中心を合わせて位置決めを行なってください。

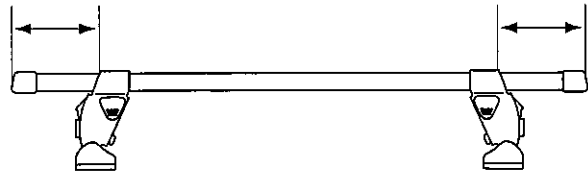
※ 詳細につきましては、別紙の『適用車種別キャリア取り付け位置』をご参照ください



[5] メインバーの微調整

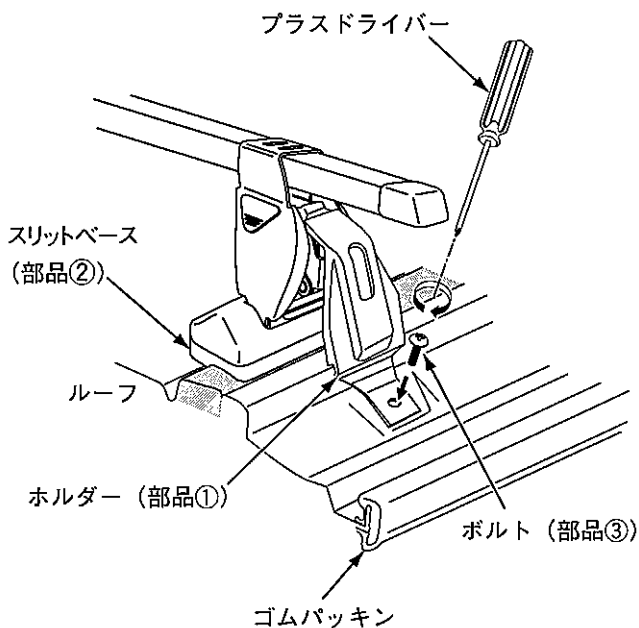
必ずメインバーの左右の出具合が等しくなるよう、調整してください。

※スキー専用キャリアの場合、上記作業は行いません。



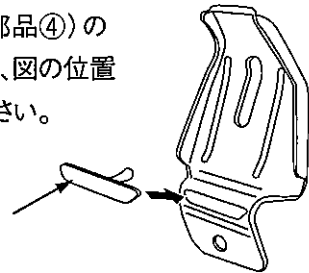
[6] ホルダーの取り付け

ホルダー裏側にスポンジシート(部品④)を貼り付けて、キャップを取り外した位置の車体側ナット部へ、ホルダー(部品①)を図のようにプラスドライバーとボルト(部品③)にて取り付けてください。

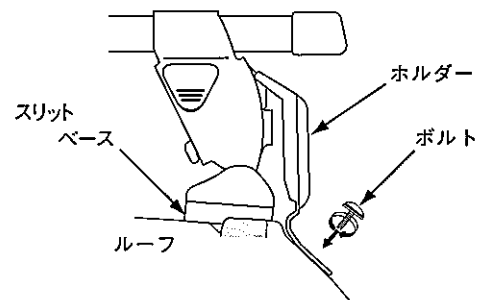


スポンジシート(部品④)の保護紙をはがして、図の位置に貼り付けてください。

スポンジシート
(部品④)



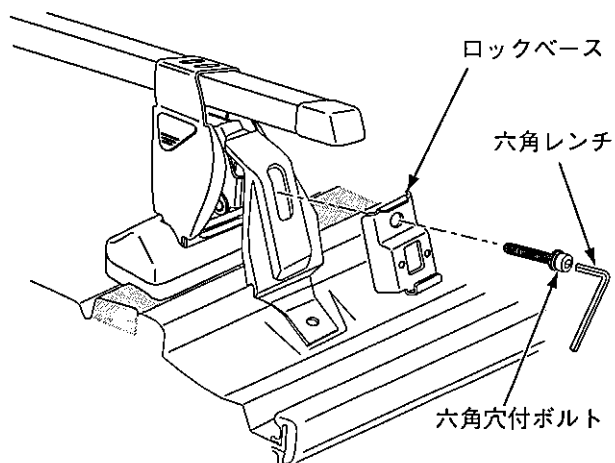
真横から見た図



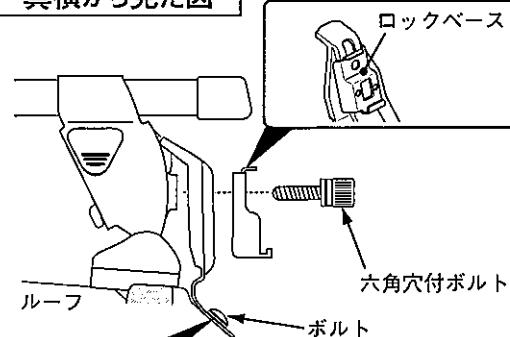
[7] ホルダーの固定

セットしたホルダーをフットに固定してください。

フットセット又は、スキー専用キャリアの取扱説明書に従い、キャリアを固定してください。



真横から見た図

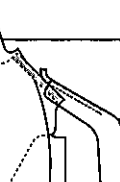
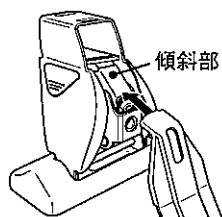


ボルトが確実に締め付けてある事



注意

- ホルダーをセットする際、必ずホルダーの先端がフットの傾斜部に乗るようにセットしてください。



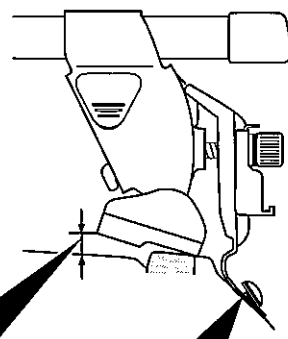
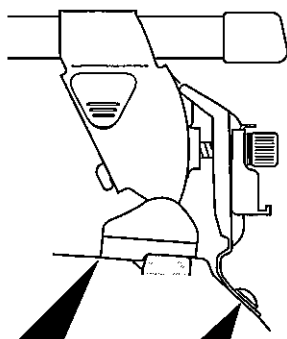
ホルダー先端がこの部分に入らないようにご注意ください。

[8] 取り付け状況の確認

ホルダーが確実にルーフに引っ掛かっている事及び、スリットベースが浮いていない事を確認してください。

※ スリットベースが浮いている場合や、ホルダーが確実にルーフに引っ掛かっていない場合は、『[4] キャリアの位置決め』からやり直してください。

- フットセット又は、スキー専用キャリアの取扱説明書に記載の確認事項も合わせて確認してください。



スリットベースが
浮いていない

ボルトがしっかり
固定されている

5mm～10mmスリット
ベースが浮いている

ボルトがしっかり
固定されていない

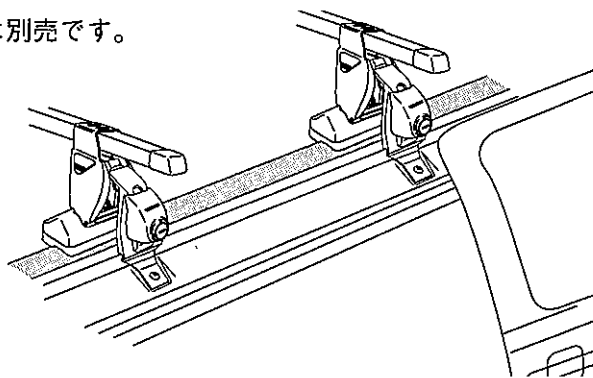


警告

不確実な取り付け状況で走行するとキャリア脱落の恐れがあります。

取り付け完成図

※フットセットとバーセットは別売です。



フロント方向

PIAA株式会社

お客様相談窓口

<http://www.piaa.co.jp>



0570-050-555

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(土・日・祝日を除く)

適用車種別キャリア取り付け位置〔EH233〕

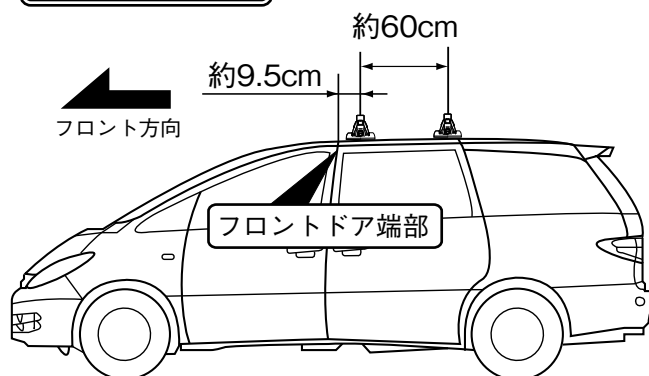
TBI-3212-適A-4

TOYOTA エスティマ

【年式:H12. 1～H17.12 / 型式:ACR.MCR3#.4#】

TOYOTA エスティマハイブリッド 【年式:H12. 1～H17.12 / 型式:AHR1#】

取り付け位置



■システムキャリア : EF14BL/SL/BLX + EB2(120cm)

A寸法

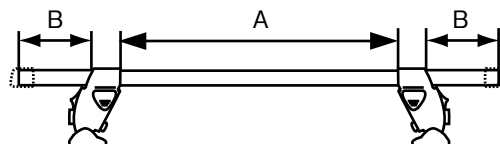
フロント側 : 約 101.0cm

リア側 : 約 97.3cm

B寸法

フロント側 : 約 5.5cm

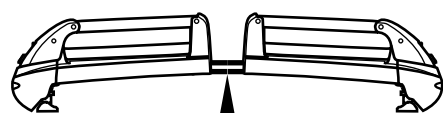
リア側 : 約 7.4cm



ホルダー締め付けトルク: 約 4 N・m

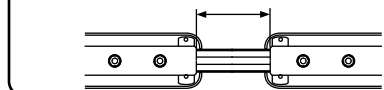
最大積載重量(目安) : 約 60 kg

■スキー専用キャリア : SS101シリーズ



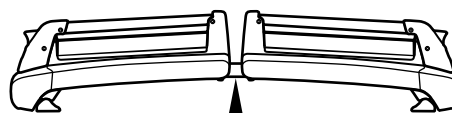
フロント側 : 約 28.2cm

リア側 : 約 25.2cm



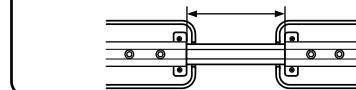
ホルダー締め付けトルク : 約 4 N・m

■スキー専用キャリア : SS102シリーズ



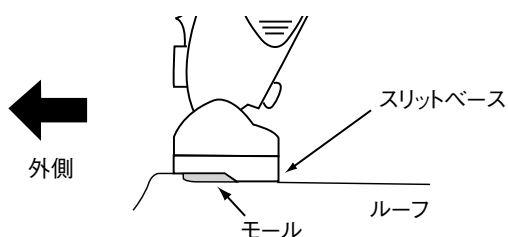
フロント側 : 約 31.6cm

リア側 : 約 28.0cm



ホルダー締め付けトルク : 約 4 N・m

フロント側



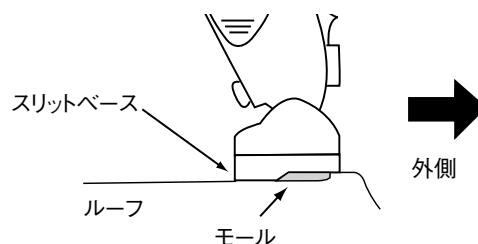
車両リア側から見て、モールの端部にスリットベースの段差を合わせる。

※ システムキャリア、スキー専用キャリア共に合わせる位置は同様です。

ホルダーNO : 550

スリットベースNO : 707

リア側



車両フロント側から見て、モールの端部にスリットベースの段差を合わせる。

※ システムキャリア、スキー専用キャリア共に合わせる位置は同様です。

ホルダーNO : 550

スリットベースNO : 707

⚠ 注意

- 適用キャリアフット間寸法は車両により、約1cm程前後する場合があります。
- セット位置は、取付ボルトを締め付ける前の位置です。
取付ボルトを締め付けると、フットが多少外側にずれる場合があります。

適用車種別キャリア取り付け位置〔EH233〕

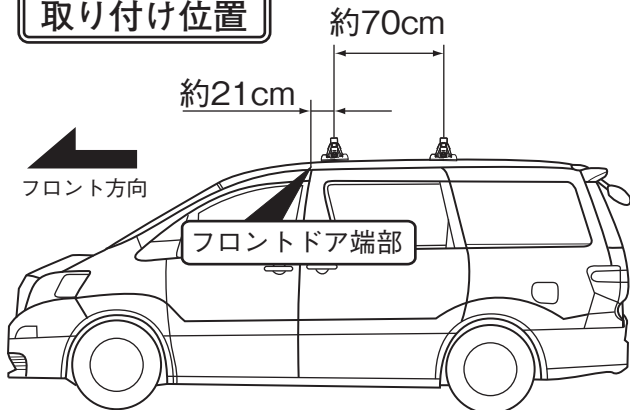
TOYOTA アルファード

【年式:H14. 5～ H20. 4 / 型式:ANH.MNH1#】

TOYOTA アルファードハイブリッド

【年式:H15. 7～ H23.10 / 型式:ATH1#】

取り付け位置



■システムキャリア : EF14BL/SL/BLX + EB3(127cm)

A寸法

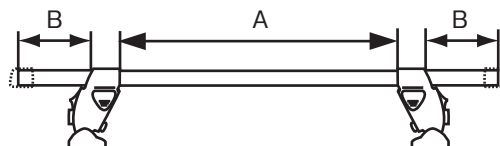
フロント側 : 約 111.5cm

リ ア 側 : 約 109.5cm

B寸法

フロント側 : 約 3.8cm

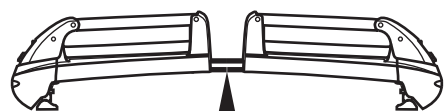
リ ア 側 : 約 4.8cm



ホルダー締め付けトルク: 約 4 N・m

最大積載重量(目安) : 約 60 kg

■スキー専用キャリア : SS101シリーズ



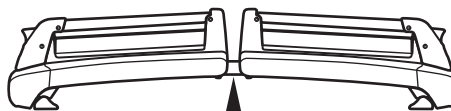
フロント側 : 約 38.5cm

リ ア 側 : 約 36.2cm



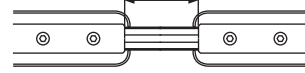
ホルダー締め付けトルク : 約 4 N・m

■スキー専用キャリア : SS102シリーズ



フロント側 : 約 43.6cm

リ ア 側 : 約 41.8cm

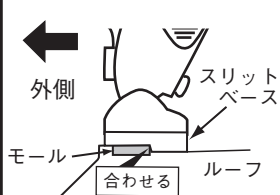


ホルダー締め付けトルク : 約 3 N・m

フロント側

■システムキャリア

■SS102シリーズ



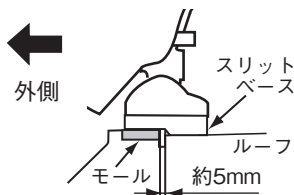
モールの端部にスリットベースの段差を合わせる。

※ システムキャリアとスキー専用キャリアは、合わせる位置が異なります。

ホルダーNO : 550

スリットベースNO : 707

■SS101シリーズ

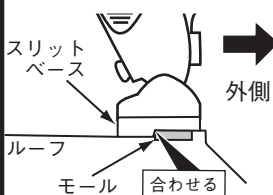


モールの端部からスリットベースの段差までの距離を約5mmに合わせる。

リ ア 側

■システムキャリア

■SS102シリーズ



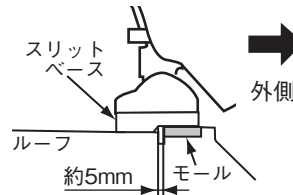
モールの端部にスリットベースの段差を合わせる

※ システムキャリアとスキー専用キャリアは、合わせる位置が異なります。

ホルダーNO : 550

スリットベースNO : 707

■SS101シリーズ



モールの端部からスリットベースの段差までの距離を約5mmに合わせる。

⚠ 注意

- 適用キャリアフット間寸法は車両により、約1cm程前後する場合があります。
- セット位置は、取付ボルトを締め付ける前の位置です。
取付ボルトを締め付けると、フットが多少外側にずれる場合があります。

エアロバーシステムキャリア取り付け位置 (EH233)

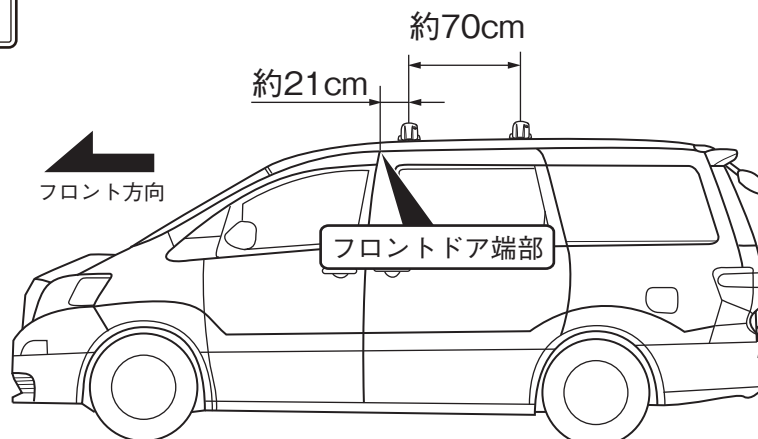
TOYOTA アルファード

【年式：H14. 5～H20. 4 / 型式：ANH.MNH1#】

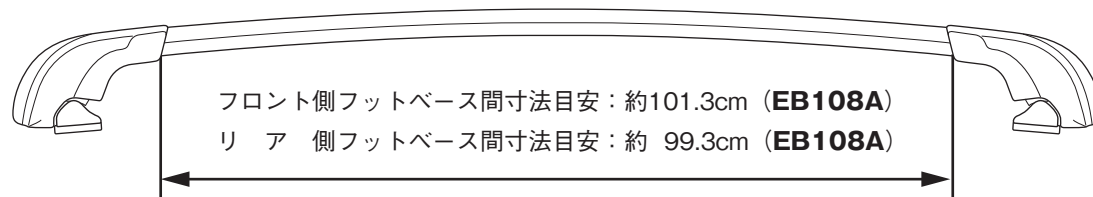
TOYOTA アルファードハイブリッド

【年式：H15. 7～H23.10 / 型式：ATH1#】

取り付け位置



■エアロバーシステムキャリア：EF100A+EB108A (108cm)+EB108A (108cm)

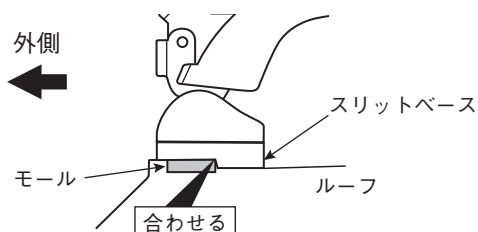


ホルダー締め付けトルク：約 4.0 N・m ※

最大積載重量 (目安)：約 60 kg

※ 必ずホルダーとルーフの隙間の状況を見ながら、隙間がなくなる所まで六角穴付ボルトを締め込んでください。

フロント側フット位置

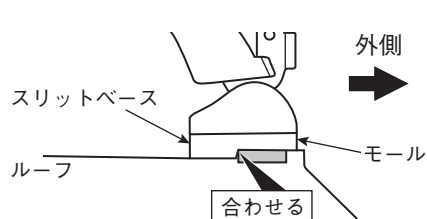


車両リア側から見て、モールの端部にスリットベースの段差を合わせる。

ホルダーNO：550

スリットベースNO：707

リア側フット位置



車両フロント側から見て、モールの端部にスリットベースの段差を合わせる。

ホルダーNO：550

スリットベースNO：707

⚠ 注意

- 適用キャリアフット間寸法は車両により、約1cm程前後する場合があります。
- セット位置は、取付ボルトを締め付ける前の位置です。取付ボルトを締め付けると、フットが多少外側にずれる場合があります。